

# 水稻生育速報

令和2年7月30日  
長岡農業普及指導センター

## コシヒカリ定点調査ほの生育状況（7月30日現在、管内7か所平均）

草丈	: 95 cm	指標値比	104 % = 並
茎数	: 356 本/m <sup>2</sup>	指標値比	102 % = 並
葉数	: 13.7 葉	指標値差	+ 1.0 葉 = 早い
葉色	: 33.5 (SPAD 値)	指標値差	+ 0.2 = 並

- ・ 予想出穂期：8月4日（5月10日植えを想定）
- ・ 一部ほ場では葉色が淡い

## 今後の管理

### 1 適切な穂肥で後期栄養維持

8月1日からの1か月予報（7/30発表）では、向こう1か月の気温は高い見込みとなっている。

- （1）コシヒカリの2回目穂肥を施用していないほ場は、確実に施用する。
- （2）コシヒカリの2回目の穂肥を施用しても出穂期の葉色（SPAD値）が指標値（32～33）を下回ると予想される場合は、走り穂が出る頃（出穂期3日前）までに速効性の化学肥料を施用する。特別栽培（減化学肥料栽培）の場合は、前回情報を参照する。

### 2 水管理

- （1）出穂・開花期は、イネが最も水を必要とする時期のため、飽水管理を徹底し、稲体活力と後期栄養を維持する。
- （2）中干し用に切った溝の手直しを行い（額縁状だけでもよい）、フェーン時の速やかなかん水と、秋の排水対策に備える。

### 3 病虫害対策

- （1）葉いもちの発生が各地で確認されている。病斑が上位葉に見られ、穂いもちの発生が懸念される場合は、穂いもちの防除を「出穂直前」及び「穂揃い期」の2回実施する。
- （2）斑点米カメムシ類の防除は、剤型に応じた適期の薬剤散布を実施する。また、農道・畦畔の除草及び水田内雑草の除去を徹底する。

定点調査ほ場生育調査結果(令和2年7月30日現在)

※指標値は5月10日移植を想定。

品種	地点名	移植日	(参考) 前年 移植日	草丈			茎数			葉数			葉色			
				本年	前年比	指標比	本年	前年比	指標比	本年	前年差	指標差	本年	前年差	指標差	前回 (7/27)
				(cm)	(%)	(%)	(本/m <sup>2</sup> )	(%)	(%)	(葉)			(SPAD)			変化量
コシヒカリ	長岡市乙吉町	5/13	5/15	97	104	104	329	69	97	13.6	0.1	0.8	32.9	1.4	0.9	1.2
	長岡市菅畑 (栃尾地域)	5/17	5/22	88	111	96	364	76	114	13.6	▲ 0.1	1.2	30.5	2.9	▲ 1.5	▲ 0.4
	長岡市小国町二本柳 (小国地域)	5/13	5/13	101	104	110	336	71	93	15.2	1.2	2.6	36.8	5.5	4.3	▲ 1.8
	長岡市岩田 (越路地域)	5/9	5/9	102	104	111	382	106	106	14.0	1.0	1.2	32.9	▲ 1.4	▲ 0.1	0.5
	長岡市寺泊京ヶ入 (寺泊地域)	5/18	5/12	92	105	100	410	112	114	12.6	0.6	-0.2	33.9	1.2	0.9	▲ 0.6
	長岡市中条北 (中之島地域)	5/6	5/7	92	102	99	328	96	91	13.4	0.0	0.6	31.3	1.8	▲ 1.2	2.2
	小千谷市鴻巣	5/14	5/16	95	103	106	344	96	98	13.6	▲ 0.4	1.0	35.9	0.8	2.9	0.2
	コシヒカリ 平均	5/12	5/13	95	105	104	356	87	102	13.7	0.3	1.0	33.5	1.7	0.9	0.2
	※ 平場コシ平均	5/11	5/10	96	104	104	362	94	102	13.4	0.4	0.6	32.8	0.8	0.1	0.8
	※ 中山間コシ平均	5/14	5/17	95	106	104	348	80	101	14.1	0.2	1.6	34.4	3.1	1.9	▲ 0.7

※ 平場コシ : 長岡市乙吉・岩田・寺泊京ヶ入・中条北の4か所

中山間コシ : 長岡市菅畑・小国町二本柳・小千谷市鴻巣の3か所